

SCRAP-on-DEMAND™ Market Report

Open-N-Challenging Technology for Resources and Ecology

No.24 Vol.6 2002/01/05

再資源化循環企業の情報戦略 デジタルディバイドで技術力と情報ソフトウェア開発力を蓄積する

明けましておめでとうございます
本年も大越工業は馬力も底力もパワーアップ!!
 倍旧のお引き立てのほど宜しくお願い申し上げます

トラックスケール(台貫)の大型化入れ替えに伴い、急ピッチで開発を進めている WINDOWS™ 版業務処理無人化システム『SCRAP-ON-DEMAND™ INFORMATION NETWORK SYSTEM』の全体像がようやく見えてきました。お客様の WINDOWS™ PC と直接結んでしまう業界初の試みです。いま、メニューと使い勝手(ヒューマンインターフェイス)の充実を図るため最終調整を行っております。ご期待下さい。SPK

プロジェクト『職場環境バリアフリー化を推進!』

- ★ 21世紀のチャレンジ! 昨年から取り組んできた「チャレンジ01」が一斉に形として芽吹きはじめました。バリアフリー新社屋に社員休憩ルームが完成した昨年1月から、弊社では社員一人一人の技能をより発揮できる職場環境の改善に着手してきました。それは、ベテラン社員から若年社員への技術・技能の継承、新発想ソフトウェア人材を育てることがテーマです。
- ★ 国が推進している『高齢社員のための職場環境バリアフリー・プロジェクト』。弊社も参加すべく職場改善計画書を申請しました。1社3,000万円。全国で100社だけが受けられる助成金対象の平成13年度プロジェクトとして弊社の改善計画(3案件すべて)が選考受理されました。
- ★ 職場環境・作業環境のバリアフリー化改善計画の内容は下記のとおりです;
 - 《改善1》手選別・手作業等による身体的負荷をなくし資源循環型社会に適応した資源物選別回収装置に関する研究開発考案
 - 《改善2》屋外フォークリフト作業における高齢作業者にやさしいフォークリフトの仕様に関する研究開発考案
 - 《改善3》天井クレーンの振動を抑制し身体的負荷を低減するレールジョイント工法の研究と電気系・駆動系の改善に関する研究開発考案
- 3案件ともメーカーとの共同研究開発として取り組み、数々の特許、実用新案も生まれました。
- ★ これらすべては企業として当然取り組むべきテーマではあったものの、気づかずに疎かにされていたものばかりです。ベテラン社員を中心に社員全員がメーカー技術者と一緒に取り組んできた時間は何ものにも代え難い貴重なソフトウェア財産となりました。近々、これら3つの研究成果は各メーカーを通じて全国へと普及に努められると同時に国のホームページ上でも広く紹介される予定です。『オープン&チャレンジ』大越工業のコンセプトが息づいています。

市況 & 相場動向

急騰 やや上昇 横ばい やや下降 暴落

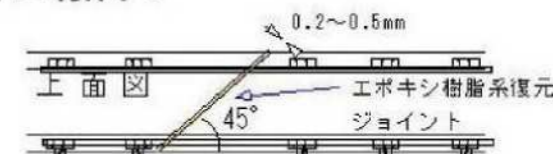
新断	特級 [90cm以内甲山物]	アルミニウム一般
新断メッキ	一級 [厚物長尺切断物]	ステンレス一般
ダライ粉	シャーマ材特級 [薄物シャーマ切断物]	銅屑一般
・ 鋳造向け一般鉄屑 [鋳物機械解体物]	白黒エンジン	真鍮屑一般
・ モーター&トランス [その他雑品物]	カープレス [エンジン付/無]	・ ミックスメタル [シュレッダー材]

HP(ホームページ)を開発しただけでITだと大きな勘違いをし、紙芝居的HPを提供し続けている企業がいまだに多いなか、デジタルディバイド(Digital Divide)、聞き慣れない言葉が米国はじめ環太平洋諸国の国々から日本に上陸し始めている。

- ◎ IT(情報技術)の定義は、日本と欧米諸国とはだいぶ異なっているようだ。日本ではハードウェアを中心としたシステム全体としているが、欧米ではハードウェアの中身となる「情報」がどれだけの利便性(利益+付加価値)を生み出すかを有し、情報のI/O(Input/Output:出し入れ)ソフトウェアがしっかり造られているかが重要だとしています。日本のIT産業が壊滅状態なのは、ハードウェアが見てくれだけの内容(価値)しかなかった。すなわち、日本の社会通念である「自分の情報は相手の顔色を見ながら小出しにしながらも、他人の情報は我先に欲しい」まさに典型的クローズド社会における情報発信センスの無さ=『Digital Divide戦略の欠落』こそが日本のIT化を失速させた根本的な要因だと言えます。
- ◎ そこで、Digital Divideとは; 米国防省(PENTAGON)とMIT(マサチューセッツ工科大学)とが共同で体系化した情報分配・情報分界戦略です。いま中東そして世界で繰り広げられているテロ撲滅戦争もまた、メディア・ミックスを駆使したDigital Divide戦略(戦争)だと言えます。
- ◎ 大越工業では、SCRAP-on-DEMAND MARKET REPORTを配信し始めてから6年目を迎えました。本情報を通じて再資源化循環社会のあり方についてアンテナを高く伸ばし、お客様からの貴重なご意見ご要望を聞き入れながら『Open Digital Divide』をこれからも推進してまいります。

そこで、研究開発成果の一部をご報告!

★ 天井クレーン・レールジョイント工法の応用研究



★ 高齢作業向けフォークリフトの仕様研究



★ 資源物選別回収装置の研究開発



最新情報メールサービスを開始!

最新情報を自動的にメールでお届け!
 お届け先のメールアドレスをお知らせ下さい

最新市況のお問い合わせ先:
 E-mail: okoshi@nona.dti.ne.jp

Published by 大越工業株式会社
 Directed by Yukio OKOSHI
 Produced by Shigeyoshi P. Komagata
 福島県須賀川市横山町140 〒962-0041
 Tel:0248-76-2155 Fax:0248-76-3366